

工場協會撲滅運動を全國的に起す件

提出 神奈川鐵工組合

説明者 門司 亮

各府縣の知事又は警察部長を主眼とする工場課内の工場協會の使命は、産業發展の爲めに、勞資の圓滿なる協力をなすべく細心の注意を拂つて努力すべきである。

然るに、此の使命を忘れた協會は、單なる資本案階級の懇談會の産婆役となり、或は労働階級搾取の協議會となり、其尤しきに至つては、資本案階級の前提に立つて、労働組合法反對の渦中に飛込んで居るのである。

工場協會の設立趣旨は恐らく各府縣の産業を如何に發展せしむるかになければならぬ筈である。産業の發展の基本的條件は其の二大要素である資本、労働の關係を調和することが必須の問題である。労働階級の價値を無視し、資本案階級のみの利害の爲めに存在する工場協會は、有害無益である。我等は斯る意味に於て、工場協會の撲滅を戦ひ取らねばならぬ。

實行方法

- 一、府縣及び内務省に工場協會の内容を示し、嚴重に抗議すること
- 二、其他新任執行委員一任

健康保険法改正並に運用に關する件

提出 東京鐵工組合

説明者 原 虎

- 一、工場法及鑛業法適用以外の一般労働者に適用する様擴張する事
- 一、國庫負擔金を増額する事
- 一、資本案負擔金を更に増額し公傷病に對する手當金を増額する事
- 一、保険署及保險組合直轄の診療所を設置する事

法の運用改善要點

- 一、傷病手當金の支給を迅速にする事
- 一、入院醫師の變更等に對し被保險者の自由意志たらしめる事
- 一、被保險者に對する醫師の冷遇に對し當局者は嚴重に監督し取締る事
- 一、使用者の不當なる意志に依り被保險者の權利喪失せざる事

青年前衛隊組織の件

提出 東京鐵工組合

説明者 田村 米藏

理由

我等被壓迫階級の解放は力なくして成功はあり得ぬ。力乃ち大衆の組織的壓力か、テロルである。我等は大衆的組織の壓力こそ眞の武器と確信する。之の大衆行動には戦闘的前衛の活動乃ち如何なる難關に遭遇するも之をもとめせず、又如何なる彈壓にも勇敢に闘ふ所謂血盟の青年前衛隊を絶對的に必要とする。此青年前衛隊こそは最も厳選した一騎當千の士でなければならぬ。之乃ち質を厳選して同盟青年部の指導下に置く事。

完全なる労働組合法獲得に關する件